

興 広報 よいた

あなたとまちの情報誌 平成8年9月10日発行

8月25日に行われたグリーンヒル祭り。入所者の家族やボランティア、一般の方など約300名の人出で賑わいました。



CONTENTS <目次>

特集 ボランティア	2 ~ 5
みんなの声	6・7
フォト・トピックス	8・9
防災無線の運用 他	10
お知らせ	11~13
生涯学習コーナー	14
よいた・この人	16
くらしのカレンダー	17

9

1996 No. 363

●与板町拓遊会●

探拓地：笹神村
作者：伊藤幸作
やまびこ通り
碓氷明恵
(下丁)



正月十六日夜
春夜二三更 等閑出柴門
微雪覆松杉 孤月上層巒
思人山河遠 含翰思万端
与板大坂屋 良寛
維峰老尼
探拓地：与板河川公園
山崎守男
(北新町)



ねむる山ながる、
水やあゆみそり
茶利

●与板盆栽会●



蜜柑
樹齢 40年以上
安達五三郎(長丁)

MY HOBBY

◀今月の

二冊



『プラス思考』
夢をかなえる発想法
三浦弘行・著
(四六版/H8 考古堂書店)

夢を実現してくれる薬があったらどんなに素敵なことだろう。悩みを消してくれる薬、どこかにないだろうか。

「やる気」「何事にも負けない強い精神力」「成績アップ」「幸運」をもたらしてくれる魔法のような薬があれば、人生どれだけ素晴らしいことだろうか。

全部まとめてOK! という信じられない方法がある。金はいくらも、つらくも苦しくもない。必要なことは、ただちょっとした「こつをつかむ」だけ、それでいて効果は驚異的だ。

その偉大な方法とは「プラス発想」つまりすべてをよい方へ、プラスに考えることである。すべてをプラスに考えるとは、具体的にはどういうことか……。 (公民館図書)

与板町民憲章

- 一、私たちは緑を育て清潔でさわやかな町をつくりましょう
- 一、私たちは心身をきたえ健康で明るい町をつくりましょう
- 一、私たちは手をつないで思いやりあふれる町をつくりましょう
- 一、私たちは創意を生かし活力ある豊かな町をつくりましょう
- 一、私たちは恵まれた環境のなかで有為な人材を育てる町をつくりましょう

《町の木》
桜



《町の花》
花菖蒲



編・集・室

朝晩はめっきり涼しくなり、あちこちで秋の気配が感じられるようになりました。子供たちは楽しかった夏休みも終わって、いよいよ二期の始まりです。▼ついでこの間夏の到来を喜んだばかりだったのに、ほんとに季節の移り変わりは早いんですね。広報を担当するようになって尚更その速さを実感(いや痛感)しています。特に一カ月過ぎるのが早いのだ。それはお前が年をとったせいだろうか。という声が聞こえてきそうですが、気持ちだけは老化せずいたいものです。▼今月号ではボランティアを特集してみました。取材を通して感じたことは「人間ってあったかいものなんだ」ということです。▼以前「情けは人の為ならず」という諺を「情けをかけて甘やかすのはその人のためにならない」と解釈している若者が多いとテレビで見苦しかったです。人のために何かしてあげることが、相手もそして自分の心も豊かになることなんだと思います。▼「心の豊かさ」とは、結局「心があったかくなる数の多さ」かも知れません。

小さな愛を広げよう

特集

みんなができるボランティア

最近、ボランティア活動に対する関心が高まっています。ボランティア元年と言われた昨年、そのきっかけは、あの阪神大震災で全国から駆け付けた大勢の人たちの献身的な活動でした。

また、高齢化社会による福祉への関心の高まりと共に、町にもボランティア活動を行うグループができ、参加する人も増えてきています。

「物から心」へと時代は変わり、心の豊さを考える時にキーワードとなっているボランティア。今月号ではそんなボランティアについて特集してみました。



ボランティアの語源は？

ボランティアの語源は、「ボランティア」というラテン語から始まったといわれています。「ボランティア」は「自由意志」という意味をもっており、それがフランス語になって「ボランティア」になり、「喜びや精神」を意味し、さらにそれに「イア」をつけて「ボランティア」にしたのがアメリカのバリトンボス夫妻です。

夫妻は、1896年に「ザ・ボランティア・オブ・アメリカ」という団体を結成し、社会福祉協力活動を始めました。

ボランティアは、一般的に「自主性(主体性)」、「福祉性(公共性)」、「無償性」の三つの性格を持つ活動とされています。

ボランティアってなに？

ボランティアという言葉は、最近多くの人々の目や耳に触れるようになってきました。ところが、その言葉の本当の意味がまだ理解されていないかったり、誤解されている面もあるようです。

「ボランティアは、暇な人がやること。」とか、「自分を犠牲にして行う奉仕活動のこと。」といった具合に、特別な人が行う特別な活動のように考えられてはいないでしょうか。

ボランティア活動とは、「平等な人間関係の中で、自発的に行われる社会的行為」ということであり、ボランティアは、社

会をよりよくするために自分の時間や労力などを、自主的に無償で提供する人をいいます。

社会のため、人のために尽くしたい、役立ちたいという気持ちには、本来人間だれしもが持っている尊い心です。こうした心を具体的な行動として表わしていくことが、ボランティア活動です。

例えば、ボランティアという言葉をやさしさや、思いやりといった言葉に置き換えてみてください。電車やバスの中でお年寄りに席を譲る。横断歩道で体の不自由な人に手を貸す。こうした日常生活の当たり前の行為が、ボランティア活動の第一歩なのです。

ボランティア活動をレポート

与板町健康福祉センター「志保の里荘」は、折りからの温泉ブームで、一カ月4千人もの利用者で賑わう本館棟の他に、デイサービス棟があります。ここでは、身体の不自由な方に入浴や食事のサービスを行い一日を過ごしてもらっており、現在120人の利用者が登録され、一日平均14〜15人の方が利用されています。

高野睦子さん(岩方)は、このデイサービスボランティアとして、利用者のお世話にあたっています。朝9時30分を過ぎた頃、一台二台と利用者に乗せた送迎

車が到着すると、玄関まで出迎えて、「おはようございます、お元気でしたか。」と、高野さんが声を掛けると、利用者の方も笑顔で答えます。そして手を取って休養室までお連れして、椅子に腰掛けさせます。

その後、朝のお茶を配ったり、タオルやシーツなどの洗濯物をたたんだりします。また、入浴が済んだ人の髪をドライヤーで乾かしたり、爪を切ったりしながら、利用者がゆったりとした気分過ごせるようにやさしく話しかけます。最後に利用者の介助をしながら一緒に食事をしてお別れとなります。

高野さんは、「勤めを退職してから、少しでも自分にお役に立てることがあればと思いまし



やさしい気持ちになれます
太田 栄子さん
(中 町)

平成元年にグリーンヒル与板が出来たときから、月2回理容奉仕活動に行っています。入所者も楽しみに待っていてくれるし、人に何かしてあげるとは、自分も優しい気持ちになれますね。

お年寄りの昔話を聞くのも楽しいし、家族も理解して手伝ってくれるので、出来る限り続けたいと思っています。

次のお弁当が
楽しみです
高木 省一さん
(中 田)



社会福祉協議会の配食サービスを受けています。季節に応じた内容でいろいろ工夫されていて、次のご馳走が楽しみです。

自炊しているので、味付けや材料の工夫の仕方が参考になりますし、届けに来てくれた人が「お元気ですか」と、親切な言葉をかけてくれるのも有り難いですね。



やりがいのある
ボランティア
倉品 美由紀さん
(南 中)

中1の時から、夏休みにグリーンヒル与板でボランティアをしています。元々興味はあったんですけど、お年寄りのお世話をすることは楽しいし、やりがいがあります。お話しをしたり、頼まれた用事をしてあげたり、人の役に立てて嬉しいです。

終わった後の
満足感は最高

遠藤 梓さん
(安 永)



グリーンヒル与板のボランティアは、以前のみしま園での福祉体験が楽しかったので、軽い気持ちで来てみたのですが、想像したよりも大変でした。でも、自分が何かしてあげると反応が返ってくるし、終わった後の満足感は最高で、疲れも吹き飛びます。

●町のボランティア団体など

団体名	活動内容	人数(人)
志保の里荘 デイサービスボランティア	デイサービス利用者の話し相手、入浴前後の介助・レクリエーションへの参加	60
配食ボランティア	一人暮らしのお年寄りなどへ手づくりお弁当を配達	32
いずみ会	町のリハビリ事業における参加者の送迎話し相手、訓練の介助など	10
与板町連合老人福寿会	施設慰問、毎週水曜日グリーンヒル与板へ奉仕、公共施設の除草および清掃	50
与板町母子福祉会	毎週火曜日グリーンヒル与板へ入浴の手伝いなど	21
与板町赤十字奉仕団	給食サービス、施設慰問、福祉関係行事への協力、献血者の接待など	232

その他、個人的に運転ボランティアや観光案内、空き缶拾いなどの環境美化ボランティア、イベント協力等のボランティア活動をやりたい方、こんなボランティアがあればいいといったご意見などは、与板町社会福祉協議会(☎72-4649)までお聞かせください。

体、約6万5,812人増えています。また、6年前に比べて団体数で1.8倍、ボランティア数で2.4倍と大幅に増加しています。

一口にボランティア活動と言ってもその内容は、施設や病院に限らず様々な場所で、様々な種類があります。

例えば、地域では空き缶拾いなどの環境美化活動や、イベント協力、お年寄りや身体の不自由な方への訪問や、外出の手伝いなどがあります。学校や職場では、生徒会やクラブでの福祉活動、募金や献血、地元行事への協力などです。

また、趣味や特技を活かしての活動としては、名所旧跡を案内する観光ボランティアや自動車の運転ボランティア、手話や朗読、ワープロやパソコンを利用しての点訳などがあります。忙しくて時間が無いという人も、家庭で牛乳パックやアルミ缶を回収したり、使用済み切手を集めて福祉に役立てる収集ボランティアなどがあります。

このように、ボランティア活動は一部の人の活動ではなく、ほんの少しの時間と、「やってみよう」というちょっとした勇気があれば、いつでも、どこでも、だれにでもできる、とても自由な活動なのです。

ボランティアで共に支えるまちづくりを

現在、町では六つの団体やグループでボランティア活動を行っています。今までの所それぞれが単独の活動となっていました。また、実際に個人的にボランティア活動をやってみたくて思ったときに「どこに相談に行ったらいいのかわからない」という疑問も生じています。

町では、こうした現状に対応するため、平成6年3月に「与板町高齢者保健福祉計画」を策定して、在宅福祉の推進体制を整えたり、ホームヘルプサービスや施設への短期入所など、いろいろなサービスの充実を図っています。

しかし、残念ながら行政として対応できるサービスには、人的、あるいは予算的な面でどうしても限界があります。そこで必要になってくるのが、民間団体を含めた住民一人一人の力であり、今以上に積極的に地域と関わっていく姿勢ではないでしょうか。

昨年1月に発生した阪神大震災では、被災者に対して少しでも何かをしてあげたいという国民全体の気持が一つになって、募金活動や、物資の援助がなされました。そして、最も注

由な方への訪問や、外出の手伝いなどがあります。学校や職場では、生徒会やクラブでの福祉活動、募金や献血、地元行事への協力などです。

また、趣味や特技を活かしての活動としては、名所旧跡を案内する観光ボランティアや自動車の運転ボランティア、手話や朗読、ワープロやパソコンを利用しての点訳などがあります。忙しくて時間が無いという人も、家庭で牛乳パックやアルミ缶を回収したり、使用済み切手を集めて福祉に役立てる収集ボランティアなどがあります。

このように、ボランティア活動は一部の人の活動ではなく、ほんの少しの時間と、「やってみよう」というちょっとした勇気があれば、いつでも、どこでも、だれにでもできる、とても自由な活動なのです。

今後は、町社会福祉協議会が窓口になって、ボランティア団体の連絡調整や、個人的に申し込みのあった人の登録制を取って、ボランティアを希望する人へ紹介をするなどの業務を行うことにしています。

これから超高齢化社会へと進むにつれて、共に支え合う福祉の町づくりをめざすためには、皆さんの積極的な参加がぜひとも必要になってきます。「こんなボランティアもあります」といった情報や、個人的にボランティアをやってみたいという方は、町社会福祉協議会まで一声かけてください。

ボランティアがこれだけ注目されるのは、ただ単に誰かに何かを「してあげる」一方向的なものではなく、その活動を通して「生きる希望や喜びを分かち合える」という充実感があるからではないでしょうか。そしてまた、ボランティア活動は「自己を表現」して、「自己を再発見」できる場でもあります。

相手の喜びを自分の喜びとして受け止めながら、共に支え合い高め合う。こんなに温かく、素晴らしいボランティア活動に、ちよつとだけ触れてみませんか。

あなたにもできること、きっと何かあるはずです。



例年、町ぐるみで取り組んでいるクリーン奉仕活動
今年も8月26日に行われた



「少しでも自分にお手伝いできることがあればと始めました」と話す高野睦子さん

この他にもボランティアの活動の場として町社会福祉協議会で行っている配食サービスで、一人暮らしや高齢者世帯へお弁当を配達する「配食ボランティア」、

た。これから高齢化も進みますし、皆で支え合っているかないと。」と話します。

また、同じボランティアの内藤イミさん(鳥都)はこう言います。「利用者が喜んでくれることは、自分も嬉しいし、張り合いになります。知っている人と話をする楽しみもありますしね。いつ自分も逆の立場になるかも知れないけれど、できる限り続けていきたいです。」

現在のこのデイサービスボランティアの登録は60人となつていますが、限られた職員体制の中からは、ますますその役割が重要になってきています。町社会福祉協議会の山崎指導員は、「ボランティアさんは、細かい所に気が付くので助かります。利用者顔見知りということもあり昔ばなしなどができ、お世話してもらったこと以上に心の触れ合いや、安らぎといった面で大変有り難いです。」と話していました。

今なぜボランティア活動が必要なのか

平成8年4月1日現在、町の65歳以上の人口は1,587人で、高齢化率は20.48%となつており、人口の約5人に1人は65歳以上の高齢者となつています。(参考：平成7年4月1日現在の県平均18.1%、郡平均23.8%)

また、一人暮らしのお年寄りは84人、65歳以上の高齢者のみの世帯は85世帯となつています。平均寿命の伸びや、少子化、核家族化を考えれば、これらの数字は今後も増加していくものと思われま

介護の必要なお年寄りが増加するとともに、介護者の不足や高齢化といった問題も生じてきています。

町が平成5年に寝たきり老人等を介護している人に対して行ったニーズ調査でも、介護者自身が65歳以上というケースが全体の3分の1を占めており、介護をする上で困っていることとして、「心身の負担が大きい」と答えた人が、約4割に達しています。

町では、こうした現状に対応するため、平成6年3月に「与板町高齢者保健福祉計画」を策定して、在宅福祉の推進体制を整えたり、ホームヘルプサービスや施設への短期入所など、いろいろなサービスの充実を図っています。

しかし、残念ながら行政として対応できるサービスには、人的、あるいは予算的な面でどうしても限界があります。そこで必要になってくるのが、民間団体を含めた住民一人一人の力であり、今以上に積極的に地域と関わっていく姿勢ではないでしょうか。

昨年1月に発生した阪神大震災では、被災者に対して少しでも何かをしてあげたいという国民全体の気持が一つになって、募金活動や、物資の援助がなされました。そして、最も注

町のリハビリ訓練への参加者を送迎したり、訓練を介助したりする「いずみ会」など五つの団体が延べ415人の方が活動しています。

与板小学校でも毎年全校上げて河川公園の美化活動に取り組んでおり、与板中学校では、生徒会活動で廃品回収や、コインズセールの収益金を寄付しています。また、幼稚園や小中学校からグリーンヒル与板へ慰問に行ったりと、町でもボランティア活動の輪が年々広がってきています。

目を浴びたのが、全国から駆け付けた数多くのボランティアの心暖まる救援活動でした。

地域にたどるとこの災害は、寝たきりなどで困っているお年寄りや、その家族の姿です。こうした方々に対して、住民全体で手を差し伸べ、何らかのお手伝いをする事によって、共に助け合いながら生きていくという、相互扶助の精神が生まれてくるのではないのでしょうか。



いつでも、どこでも、だれでもできる活動

ボランティア活動への関心が高まってきていることは最初にも述べましたが、それは数字にも現れています。県の社会福祉協議会がまとめた調査結果によると、昨年度にボランティアに参加したのは、1,941団体、30万5,290人で、3年前の平成2年度に比べて410団

増え続ける大腸がん

大腸がんが増加している原因は、食生活の欧米化です。パン食・肉料理・ケーキなど動物性脂肪の多い食事や外食が、大腸がんの下地になっています。

◎大腸がんのメカニズム

胆汁酸と大腸内細菌が作用しあって発がん物質が生じるのを手伝っています。

◎大腸がんから身を守るには

①脂肪を控え目に

動物性脂肪を多く含む食品をとると、消化吸収するために大量の胆汁酸が分泌され、大腸内細菌の活動を活性化させます。

②便通をよくする

大便中の発がん物質が大腸の粘膜と接触している時間を短くする。それには食物繊維を多く含む食物(野菜・果物・海藻類)をたくさん食べ、便の量を多くし、早く出しましょう。

◎早期発見!!

①血便に気づいたらすぐ専門医へ。

②2日間の便でチェック

40才以上の人は、年に一回はドックや集団検診で便潜血検査(検便)を受けてがんの疑いがあるかどうかチェックしてください。

③便潜血陽性の人は精密検査を!

直腸指診、注腸X線検査、大腸ファイバースコープ検査を行ってがんを確認します。

2cm以内の早期がんであれば、肛門から内視鏡を入れて切除するだけですみます。



みんなの

Voice

●今月のテーマ●

「ボランティア」

いまボランティア活動への関心が高まっています。それは、いつでも、どこでも、だれでもできる素敵な活動です。ボランティアについて考えていることや体験談などを、4人の方に語ってもらいました。

「ふだん何気なく考えていること」
「わたしは、これを声を大にして言いたい」
「誰かに聞いてもらいたい」
……広報よいたでは、そんなあなたの声を募集しています。

WE・SERVE
(われわれは奉仕する)



与板ライオンズクラブ
波形光廣さん
(長丁)

ライオンズクラブには奉仕活動の願いを表す有名な詞があります。
「一本の明かり・一本の小さな明かり・それは、わずかに身のまわりを照らすにすぎない。しかし、幾千と集まれば、影と闇をなくする。巨大な光明となり、地域社会を照らし続け奉仕と友愛との輝きを地上いたる所にゆきわたらせよう。」
小さな活動でも多くの人達が参加すれば、大きな奉仕になるというのです。
今年の与板ライオンズクラブは、「小さな奉仕の積み重ね」をモットーにしました。社会情勢の変化で、大きな活動は

ボランティア活動をして



古見祐子さん
(蔵小路)

私は、この長い夏休みを有効につかたと思います。それは、ボランティア活動をしていろいろ学べたからです。普段することない仕事など貴重な体験ができました。
7月の29・30・31日とやすらぎの里へボランティアにいきました。そこでは、食事のかいごや手話講座などたくさんことをやりました。初めてだったので初日は何をやらたらよいかかわりませんでした。でも、自分なりに努力してがんばったと思います。やすらぎの里へ行って、お年寄りのいってくれた「ありがとう」の言葉がすごくうれしかったです。
また、この夏休みに志保の里荘へもいってきました。その時は、お祭りだっ

ボランティアについて・雑感



千場清隆さん
(横町)

子供の夏休み行事の中で「奉仕活動」と「グリーン作戦」とあった。いずれも空缶・ゴミ拾いなど町内の清掃活動ということだった。これもボランティア活動の一つではないだろうか。
しかし、公共の場それも神社・公園などは本来、最初からゴミはなかったはずである。それは、自分たちが持ち込んだお菓子やジュースの包装をきちんと後始末しなかった結果だということを理解して欲しい。もっと言えば、普段は農家の人しか通らない砂利道の農道でさえゴミが散乱しており、自分の圃場近くにあるものは、拾って家のゴミとして出す次第です。

一人ひとりが、当たり前のことをしていけばやらなくて良いこともあることを知って欲しい。
昨年一月におきた阪神・淡路大震災には、全国から多くの方々がボランティアに駆け付けたと聞いた。これはテレビが人々の意識に訴えた結果だと思ふ。
「ボランティア活動」の対象は日常的に存在し、これらを表面化しなければ、そして当事者以外の多くの人々に知ってもらわなければ活動の底辺は広がらないと思ふ。

出来る時に、出来るお手伝いを

佐藤八重子さん
(稲荷町)



今なら出来るかと配食ボランティアに参

加しました。それは老父を見送ってからのことです。

ひとりぐらしのおとしよりは、みんなお弁当の日を待つておられます。バランスの良い、栄養を考えた季節の献立が、やわらかくきれいに作られます。
100円玉を手に、玄関先で待つておられる方、話し相手はほしくておしゃべりを

10月号のテーマ

「祭りについて思うこと」

暑い夏を過ぎ、収穫の秋になるとやってくる与板まつり。今年は休日とも重なり思いっきり楽しめそう。そこで、祭りの思い出や与板まつりへの提言などについて募集します。

11月号のテーマ

「私の秋」

読書の秋や芸術の秋など、秋の夜長を楽しむには最適な季節です。皆さんの過ごし方をお聞かせください。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などを行うことがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

【連絡・送付先】

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲134
☎ 72-3100 内線211
*締め切りは10月号、11月号それぞれ前月の20日まで



鳳仙花コンサート(堤下)

夏だ、ビールだ、お祭りだ!

暑い夏を冷たいビールとお祭りで乗り切ろうと、各地域で夏の夜のイベントが催されました。

8月10日には、堤下集会所で鳳仙花コンサートが行われました。町内の有志が昨年に続いて計画したもので、出演者も観客も一緒に楽しもうと集会所を舞台にして、“ひぐまよりことスイングフォー”などによる手作りコンサートとなりました。

集会所の前に作られた会場には、夕涼みがてらに町内外から沢山の方が訪れ、ムードのあるジャズを聞きながら冷たいビールをおいしそうに飲み干していました。

8月14日には榎原四季の会主催によるサマーフェスティバルが、榎原集落センター前の広場で行われました。台風の接近でフェーン現象による暑さの中、今年で5回目となるこの催しに地元の方や、お盆で里帰りされた方など300人以上が集まり、城山鼓友会の太鼓演奏や新舞踊、カラオケなどを楽しみました。

また、この日のメインイベントは何と言っても大花火の競演。与板町で本格的に上がるのは31年ぶりとかで、スターメインやナイアガラなど、夏の夜を彩る53発の花火がアナウンス付きで打ち上げられると、会場から盛んな拍手と歓声が沸き上がっていました。



サマーフェスティバル(榎原)



星空に響いたビートルズ・ナンバー

真夏の野外演奏会として3回目を迎えた「YOITA 星空コンサート」が、8月6日に河川公園内火焰土器前広場で開催されました。

地元若手ビートルズコピーバンドとして売出し中のチャンネルファイブ、県内で大活躍のジャズバンド・BLUE-NOTEの演奏が星空に響きました。与板の情景をイメージして作られたオリジナル曲「ナイト in 与板」やビートルズ・ナンバーなどを150名の聴衆は、暑さも時間が経つのも忘れ堪能しました。

大人への旅立ち 成人式

8月15日、町民体育館において平成8年度の成人式が行われ、92名の新成人が出席しました。当日は、台風12号の接近の為、朝から暴風雨にみまわれあいにくの空模様でしたが、逆に体育館はいつもの年より涼しくすごしやすかった様でした。

式典の後に、例年は記念講演を行っていましたが、今年は趣向を変え、長岡市を中心に活動しているジャズバンドの「ノーチェーサー」をお呼びして、コンサートを行いました。出席者にも馴染みある曲目と素晴らしい演奏に、皆が酔いしれていました。



感激の富士登山

町公民館榎原分館で半年前から計画した富士登山を、8月3・4日に参加者41名で実施しました。

ほとんどが初心者でしたが、日本最高峰3,776mを目指して自分の体力の限界に挑戦しました。高山病であらつく人、夫婦で助け合う人、友達同志で励まし合う人、それぞれ気力で頑張り、ついに4日午前2時半、頂上に到達。なかでも小学生2名が親と一緒に登頂し、皆で称賛をおくりました。

午前4時50分真紅の太陽が雲の間から見え、感動の一瞬です。自然に万歳、拍手ができました。天候に恵まれ、本当に素晴らしい日の出、海のように見える雲の広がり、夏の一日を満喫してきました。(M・A)

新潟県少年の主張で優秀賞

県少年の主張「わたしの主張'96」の長岡栃尾三古地区大会が、去る8月20日に三島町の「みしま中央会館」を会場に開催されました。

当日は、管内の中学校から選ばれた14名の代表が、日頃考えている事や感じている事を発表しました。

当町からも与板中学校3年の倉品英行君が「鉄の重み」と題した自分の将来の夢についての主張を行い、見事優秀賞に輝きました。おめでとうございます。



いくつになっても祭りは楽し

デイサービスの利用者にゲームなどで楽しいひとときを過ごしてもらおうと、8月12日から16日までの5日間、志保の里荘デイサービス棟で夏祭りが行われました。

リハビリ訓練室前の廊下には、職員やボランティアさんによる出店が用意され、事前に配られた券を手にした利用者は、射的や金魚すくいに興じたり、わたあめやかき氷をおいしそうに食べたりしていました。

また、風船を西瓜に見立てての「スイカ割り」では、風船が割れる度に拍手や歓声上がり、一般の利用者も混じっての賑やかなお祭りを楽しんでいました。

ナイスバッティングそしてナイスキャッチ

毎日うだるような暑さの続く中、8月7日～10日にかけて、町内対抗ソフトボール大会がスポーツ広場で開催されました。

今年は35チームが出場し、昨年のような天候の心配もなく、選手の皆さんはおもいきりプレーを楽しんでいました。そして頂点に立ったのは、昨年に続いて原チームで2連覇を成し遂げました。おめでとうございます。

大会結果

- 1位/ 原
- 2位/ 堂前中島町A
- 3位/ 萬 都・船戸 B



災害に強いまちへ向けて

与板町防災無線の運用について

平成7・8年度で整備を進めてきた町防災無線は、4月から屋外子局の運用に続き、各世帯で申し込まれた戸別受信機を設置が8月末までに終了しましたので、9月からの両施設での運用方法についてお知らせします。

防災無線での放送内容は

防災無線は、地震や風水害などの災害が発生したり、発生しそうなとき、また、気象警報などの情報や、避難が必要になった場合の誘導の通報など、緊急情報を屋外スピーカーとご家庭の戸別受信機により、町内全域へ一斉に、かつ迅速な伝達を行います。

火災が発生したときは、消防団員に出勤を促すと共に、発生場所等を放送することで、不安感の解消と消火活動の妨げにならないような車の渋滞などを防ぐことにもなります。

平常時には、行政に関する情報についても放送を行います。例えば、町民体育祭や講演会など、町が主催する全町を対象とした各種の行事、検診や健康診断などの保健事業、あるいは、道路情報や災害予防、福祉情報など、皆さんの生活に関係する様々な情報の提供を行います。

放送の時間帯について

放送は、定時放送と緊急放送、そして時報の三つがあります。

定時放送は、皆さんにお知らせする情報がある場合に、火曜日と金曜日の朝7時5分と夕方の6時50分の1日2回行います。定時放送は、上りチャイムの後、「こちらは広報よいたです」という言葉から放送します。

緊急放送は、火災や災害などが発生した場合

合や、発生しそうな時の気象等の情報について、時間を問わず放送します。夜11時以降明け方までの火災については、最初にサイレンを鳴らした後で発生場所等を放送します。それ以外の火災や災害などの場合は、「緊急放送、緊急放送」という言葉から放送を行います。

時報については、朝6時、正午、夕方6時、そして夜9時の4回行っています。ただし、夜9時については、屋外スピーカーのみの放送となっています。

戸別受信機については、町が一世代に一台無償で貸与しているものです。転出される際はお手数でも事前に役場総務課消防係まで一報ください。また、転居される場合も、受信機の地区設定がしてあり、入れ替えが必要の場合がありますので、事前の連絡をお願いします。

なお、転居の際の入れ替えや、転入時に申し込みをされた場合の受信機の設定は、月2回程度の作業のためしばらくお待ち頂くこととなります。戸別受信機に雑音がある場合などや、防災無線の運用等に関する問い合わせは、与板町役場総務課消防係 ☎ 721310 0内線211)までお願いします。

お知らせ Information

国民年金保険料の納め忘れはありませんか?

第1号被保険者として、国民年金に加入しているみなさん、国民年金保険料の納め忘れはありませんか?
保険料を納め忘れてしまうと、病気や事故にあっても障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなったり、将来、老齢基礎年金が受けられなくなることもあります。保険料は納付期限までに忘れずに納めましょう。

なお、保険料の納め忘れをなくしたり、納める手間を省くために、銀行などの金融機関の口座から自動的に保険料が引かれる便利な口座振替制度があります。

くわしいことは、役場の国民年金係へおたずねください。

心の健康講演会 共に生きる 地域づくりをめざして

町では、障害を持った方も健康な方も共に生きる地域づくりを考えています。

「心の病」は症状や障害のわかりにくさから理解されにくい面があります。講師に専門の先生を迎えて、「精神科の病気について」の講演会を行います。おさそい合わせて、多数ご参加ください。

日時 10月1日(火)
午後1時30分～
会場 町民体育館3階和室
演題 「精神科の病気に対する理解と精神障害者へのかかわり方」
講師 新潟県精神保健福祉センター所長 後藤雅博先生

10月から地震の情報が 変わります

気象庁が発表する地震に関する情報が、10月から次のように変わります。
気象庁震度階級が変わります。

その地震による最大震度	発表する市町村名
「震度6弱」以上	「震度5弱」以上を観測
「震度5強」又は「震度5弱」	「震度4」以上を観測
「震度4」又は「震度3」	「震度3」以上を観測

(8階級→10階級)
震度6を「震度6強」、「震度6弱」に、震度5を「震度5強」、「震度5弱」に分割し、震度階級は10階級となります。また、発表された震度の的確な利用を促進するため、当該震度階級に相当する地震動により発生する現象を解説した「気象庁震度階級関連解説表」を作成しました。

大きな揺れが観測された市町村名を新たに発表します。「震源・震度に関する情報」の中で、新たに「大きな揺れを観測した震度観測点のある市町村名」を発表します。

これは、「震源・震度に関する情報」をより迅速な防災対応に資する情報とするため、次の基準で発表する市町村名が発表されます。

同一市町村内に複数の震度観測点がある場合には、その中の最大の震度で市町村名を発表します。

なお、

長岡花火に感動 「堀切与板会交流会」

8月3・4日当町を会場に「堀切与板会交流会」が開催されました。今年で5回目を迎えるこの交流会に、堀切から大人52名・子供24名、与板から子供36名の参加がありました。まず最初に、堀切と与板一緒になっての体験農園を行いました。一行は、暑い日差しの中、馴れない農作業に悪戦苦闘しながらも、枝豆・トウモロコシの収穫とプロッコリーの定植を行い、取れた野菜はそのままお土産となりました。



その後、一番楽しみにしていた長岡花火見学に向い、夜空を焦がす日本一の長岡花火に感動していた様子でした。また、子供達の間には、町内でのウォークラリーを行い、新しくなった河川公園や町並みなどを与板の子供達が先頭になって案内をしていく姿が、とても微笑ましく感じられました。

二日間を通して、お互いの心の交流をより一層深めることができましたことでしょう。今後も、この交流の「輪」を絶やすことなく大切に育てて行って欲しいものです。

文化講演会のご案内

NHK「中学生日記」の先生役でお馴染みの岡本富士太氏をお招きし、今、問題になっている「いじめ」についての講演を行います。



演題 「いじめの痛み、中学生日記の現場から」
講師 岡本 富士太氏
とき 平成8年10月10日(木) (体育の日)
ところ 与板町町民体育館 入場無料
主催 与板町教育委員会 与板町公民館

特別区及び政令指定都市は区名で発表します。
震度データの入手できていない地点名を発表します。
震度分布の状況から震度5弱以上と考えられる地域で、震度データを入手していない震度観測点がある場合には、その地点名を発表します。

診療情報 気軽に電話・FAXで

新潟大学医学部附属病院では8月20日から広く県内各地より来院される患者さんの利便を図るため、外来診療内容などについてのテレホンサービスとファックスサービスを開始しました。

0251-22318800
ファックスサービス
1621-#28710251
22316374101#

従業員表彰の実施について

従業員表彰を10月に実施いたしますので、被表彰候補者の推薦につきまして...

表彰の種類
同一事業所への勤続年数により、5年・10年・20年・25年・30年・35年・40年の表彰が受けられます。

被表彰候補者の推薦方法
事業主の方は商工会又は産業課に用意してあります推薦書に記入のうえお申し込みください。

事業所・企業
統計調査にご協力を
10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。

今年も音楽隊が町にやって来る
町交通安全協会と交通安全母の会では、今年も新潟県警察音楽隊による「コンサートin与板」を開催します。

ガス企業団から
平成8年度
ガス安全使用
強調運動について

冬期のガス需要期をひかえて、皆様にガスの正しい使い方を知っていただき、不完全燃焼防止装置付開放式小型湯沸器、立消え安全装置付ガステーブル、天ぷら油火災防止機能付コンロ等安全設備機器の普及促進を図ることにより、ガス事故の

9月下旬から調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。
なお、調査員の方々は次の通りですので、ご紹介いたします。

Table with 2 columns: 町名, 氏名. Lists names of surveyors across various towns like 守東, 津吉, 東條, etc.



新潟県高齢者大学
公開講座
平成8年10月17日(木)
11月14日(木)
毎週木曜日(全5回)
午後1時30分~3時30分

発生を未然に防止することを目的に、9月1日から11月30日まで平成8年度ガス安全使用強調運動を実施しております。
期間中には、特に一酸化炭素中毒による死亡事故が多発している開放式小型湯沸器、浴室内設置のCF式風呂釜、金網式ストープを設置されている需要家の訪問、また、高齢者世帯、集合住宅、一人暮らしの老人世帯のガス器具の点検と周知を予定しております。
なお、室内でのガスもれ、ゴムホースのはずれ、煮こぼれ、立ち消えなどのついウツカリからのガスもれをすばやく検知、警報でお知らせする都市ガス警報器も取付け(有料)いたしますので、この機会にガス企業団又はお近くのガス指定工事店にお申し込みください。

会場
東北電力(株) グリーンプラザ
新潟市上大川前通5-1-84
025-1223-4658

講座及び講義内容
「地球と環境」
環境破壊や地球汚染について現状を理解するとともに、環境を守るために私たちができることについて考える。

講師
及川 紀久 先生
(新潟薬科大学助教授)
募集人数 30人
応募資格
県内居住で通学可能な方
受講料 2,000円
応募方法
往復ハガキに左図のように記入し、当財団まで郵送願います。
応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

公開講座受講希望
①氏名
②現住所
③電話番号
④希望講座名
⑤性別
⑥年齢

応募締め切り
9月30日(月) 必着
応募・問い合わせ先
(財)新潟県長寿社会振興財団
〒950
新潟市上所2-12-12
新潟ユニゾンプラザ3階
025-1285-11400

・ガス漏れの場所
室内か屋外か
①火気は絶対に使わず、電気のスイッチにも手を触れないようにしてください。
②夜中でもすぐに連絡を！
三島町・与板町ガス企業団
025-421-2671



合同相談の開催について

行政相談週間(10月13日~19日)に伴い、町では心配ごと相談・人権擁護・行政相談の各委員と担当による合同相談を次のとおり開催します。
10月8日(火)
午後1時30分~4時
役場男子厚生室

平成8年度
後期技能検定について

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度です。技能者の技能習得意欲を増進させるとともに、技能及び職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を図り、産業の振興・発展に寄与することを目的に実施されています。
技能検定に合格すると特級・1級及び単一等級は労働大臣が、2級及び3級は県知事が合格証書を交付し、技能士の称号が与えられます。
なお、実施日程は次のとおりで、今期から追加される職種もありますので、詳しくは新潟職業能力開発協会(025-1285-11400)までお問い合わせください。

●日程

Table with 2 columns: 実施公示, 受験申請の受付, 問題公表, 実技試験, 学科試験, 合格発表. Lists dates for the skill certification exam.

新潟県知事選挙の執行について

平成8年10月24日任期満了に伴う新潟県知事選挙が、次のとおり執行されることが決定しましたので、お知らせします。
選挙期日
平成8年10月20日(日)
選挙期日の告示日
平成8年10月3日(木)

与板保育園児講座
第3回 “うたいましょう”のご案内

日時 9月20日(金)
午後7時30分~9時
会場 与板保育園
指導者 堀良作先生
その他 保育室の準備があります。お子さんをお連れになられても大丈夫です。

☆今月のうた
ちいさな木の実、里の秋、さんば、ママのそばで(インドネシア民謡)他
秋の夜空に、すてきな歌声が響きそうです。初めての方も大歓迎です。楽しい歌の集いにぜひどうぞ!

間もなく
週40時間制へ

週40時間制への猶予期間も残り半年となりました。
平成9年4月1日からは、一部の特別業種を除き全面的に週法定労働時間40時間制が適用されます。各事業場で定める1週間の所定労働時間は、法定労働時間を超えてはなりませんので確認のうえ対応をお願いします。
※特別業種
商業、映画・演劇業、保健衛生業、接客娯楽業の事業の

障害者就職促進会の開催について

ハローワーク長岡では、9月の障害者雇用促進月間行事の一つとして次により障害者就職促進会を開催いたします。
開催日時
9月19日(木)
午後1時30分より
開催場所
バストラール長岡
(長岡市今朝白2-17-25)
お問い合わせ先

固定資産税(第3期分)
国民健康保険税
9月30日です

納期限は...
納税は便利な口座振替をお勧めします。

石黒彩奈さん
(本与板)
(父 栄吉さん)



こんにちは、彩奈です。
9月6日で1才になりました。
ちょっとおでぶなので、まだ1人で歩くことができません。
早く1人で歩けるようになります。
いすです。

祝 全国大会出場 ～与板同心会～



8月4日に三川村で、第8回新潟県スポーツフェスティバル県大会が開催され、ゲートボールの部で与板同心会が見事準優勝し、11月2・4日に群馬県渋川市で開催される第9回全国スポーツレクリエーション祭に出場することになりました。本当におめでとうございました。

信濃川文化推進事業

ハーブ、チェロ、フルートが奏でる

室内楽の夕べ

秋の夜、ハーブ、チェロ、フルートの三重奏をお楽しみください。

期日 9月28日(土)
開演 午後6時30分
会場 与板中学校体育館
入場料 2,000円

*前売券は、町民体育館で販売しております。

資料館特別展

駒形新作先生
その人と書

同時開催

与板物故者俳句展

期 日
9月10日(火)～9月23日(月)

入館料
・大人 300円
・小人 150円

会 場
与板町歴史民俗資料館

楽しさ体験
見る・知る・学ぶ

視聴覚ライブラリー

社会教育・学校教育に関する視聴覚教材の情報提供及び指導、技術者の養成等をする教育機関です。

新しい風・生涯学習



マナビィ、ちゃん

長岡地域視聴覚ライブラリー
三島分室
場所：与板町勤労青少年ホーム
TEL 72-2015

★利用者の声

【社会教育】
◆教材名：へんてこなボランティア
◆利用団体：与板町交通安全母の会
◆ご意見
中学生とおばあちゃんの暖かい心の交流から、人間として、人間を差別することのばかばかしさ、いろいろな所で、「自分の持っているもので、人を助けることができるんだな」と痛感しました。
今回は、老人会でしたが、婦人会・子ども会など、誰にでも見せたいフィルムだと思いました。(佐藤)

★貸 出

申し込み方法

- ①電話等で事前に予約してください。(約1週間前)
- ②子ども会、老人会、町内会等でご利用の際は、教育委員会(☎72-3528)に申し込んでください。
- ③16mmフィルム・ビデオの内容については、目録がライブラリー又は教育委員会にありますので、問い合わせてください。

生涯学習とは
生涯学習は、「生まれてから、命ある限り学ぶ」ということです。
「学びたい」という要求は、一部の人のものではなく、すべての人のものです。
「今さら、勉強」ではなく、「もっと学びたい」という考え方です。

研修会及び事業

- ・学校教育・社会教育関係フィルムの選定
- ・視聴覚教育メディア研修会
- ・16ミリ映写機操作講習会



与板町交通安全母の会

ご利用ありがとうございました

【夏休み子ども映写会】
◆期間：7/24～7/31
◆主催：与板町防犯組合
与板町交通安全母の会
◆内容：ジャングル大帝一親友一他
◆観客総数：515名



16ミリ映写機操作講習会

広報活動

- ・視聴覚ライブラリーだより
- ・平成8年度版教材追加目録
- ・長岡地域AVLニュース

Q & A

Q. 何か良いフィルムはありますか?
A. アニメ、ドラマや生きがい、家族のあり方などの生涯学習関連のフィルムが数多くあります。

三島分室から

ライブラリーでは、ご利用の皆様のご要望にそえるよう、毎年新しい映画やビデオを購入しております。
視聴覚教材を活用され、心豊かな人間を育てていただきたいと思っております。(長谷川)

◆文芸◆

俳句

庭ひろしジャズが洩れくる曼珠沙華 茂
新涼の渚を子等に追いつけず万緑
癡屋に曼珠沙華ゆる、風無心小波
新涼を懐にして参詣す 静水
重傷を知らずに堪えて秋暑し卧牛子
伍拾う老等のたのもし秋うらら のぶ志
妻の里うたた眼で視る村花火 山花
村花

詩

つくつく法師

黒川弥寿栄

つくつく法師が 幹に来た。
……窓辺の樹木。
ロゴスの光と 夏のひかりに
深い 深い 溪流の雫を
ツクツクオイス
ツクツクオイス
ツクツクオイス
オイス オイス と、
くばって止んだ。

短歌

初孫の掃りし後の夜長く すす虫の声
ひとときわびびく 真鳥敦子
底響く木魚の音の身に染みて讀経聞
きたりはらから達と 大久保芳子
終戦記念日
友がらの冥福祈り目を伏せば暁に浮
かぶ修羅の巷が 佐藤正一
富士山頂 日浦美紗
午前二時三十分
寒さと風と静寂の中で
やがて現れるであろう太陽を
暗闇の世界で待つ
濃紺の厚い雲が
海原のように続き
誰かが吹くトランペットが流れ
吸い込まれて行く
そして
その雲海の途切れる所
夜明けの近づきを知るように
遙か向こうの空だけがしらみ
幾すじかの光の線が走り
遠くの雲は
赤色がかった金色に輝く
午前四時五十分
大舞台の緞帳が厳かに
ゆっくりと私の目前に昇る
初めて見る富士山の夜明け
真っ赤に熱れたほうずき
あの太陽が一瞬のあいだだけ
小さく可愛く見える宇宙の神秘
どよめきと歓声、
口を突いて出る万才の声
そして空は明るく
またたく間に
青く青く広がった。

久保喜久治さん (南新町)



夜7時30分を過ぎた小学校の体育館。「コテ、メン、ドー」と、少し重たそうな防具を付けた子供たちの元気の良いかけ声が響く。久保さんは与板剣道教室の指導者として44年もの間そんな子供たちに厳しく、そして温かい眼差しを向け続けてきた。

久保さんと剣道の出会いは小学校3年生の時。小さい頃から胃腸が弱く病弱だったため、父親から剣道を勧められたのがきっかけだった。だが、運動神経は抜群で、軍隊へ行く昭和18年までには郡内で唯一一人三段の腕前になっていた。

だが、昭和28年に復活した第1回の県下警察の柔剣道大会に、民間人4人の中の一人として出場した。46歳で教士7段となり、現在まで竹刀を握り続けている。そのピンと張った背筋と、顔の色艶からは大正14年生まれという年齢を感じさせない。

「若さと健康の秘訣はやはり剣道です。裸足になって竹刀を握ることで手と足のつぼが刺激される、大きな声を出す、姿勢が良くなり全体にもいい。東洋医学からみても最高と言われる所以です。」と話す。

町の剣道教室の伝統は古く、昭和27年に久保さんを含め3人の発起人で創立した。現在は小中学生と一般の人を含めて約30人だが、ピーク時の昭和40〜50

年代には70〜80人にも達した。「剣道人口の減少は全県的な傾向ですが、そこは指導者がやめないで自ら実践していくことで継続するものです。一生懸命やっていたら必ず生徒は続いています。剣道には長い歴史がありますから。」と、指導者は自ら実践しなければ何にもならないという信念を貫き通している。

昭和35年には三島郡剣道連盟を設立、与板町柔剣道振興会も警察署と一緒にあって久保さんが創り上げるなど、今日の発展を支えてきた最大の功労者と言っても過言ではない。

現在は三島郡剣道連盟の理事長や、新潟県剣道連盟審議員と常任理事を兼務しており、連盟の会議や昇段審査、各種大会の

審判などに出かけ、日曜日はほとんど家にいない忙しい毎日を送っているが「それが生き甲斐でもある」と言う。

「剣道には、遠く遠山を眺むるが如し」という言葉があり、相手の一点を見るのではなく、遠くの山を眺めるように全体を見ることが大事である。それは社会生活全てにおいても通ずるものがあるのです。」と、奥深い剣道の魅力について語る。

「これからは柔剣道の振興のために、後継者をもっと育成していかなければなりません。それと、伝統のある与板町であればこそ、ぜひとも武道館は造ってもらいたいと思っています。」と、剣道に今なお熱き情熱を注ぐ言葉で締めくくった。

くらしのカレンダー (9月16日~10月15日)

9/16	月		10/1	火	心配ごと相談室(龍宅) 役場男子厚生室/午後1時30分 法の日・共同募金・労働衛生週間
17	火	テレホン健康相談日/午前9時~11時30分 心配ごと相談室(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分	2	水	補聴器巡回相談日 役場住民課(リオン/午前10時~10時30分) 郡中学校新人球技・格技大会 与板中学校他/午前9時
18	水	補聴器巡回相談日 役場住民課(リオン/午前10時~10時30分) 与板小学校二区陸上大会 小学校グラウンド/午後1時	3	木	第7回町民ゴルフ大会 新潟スプリングス出雲崎GC/午前8時
19	木	2歳児歯科健診 保健センター/午後1時から受付(H6.1.1~H6.5.31迄出生児)	4	金	補聴器巡回相談日 役場住民課(キコエ/午後2時~2時30分) 里親デー
20	金	保育園おじいさん・おばあさんお招き会 与板保育園/午前10時 補聴器巡回相談日 役場住民課(キコエ/午後2時~2時30分) 施設利用調整会 町民体育館/午後8時 彼岸入り・空の日・動物愛護週間	5	土	さわやかスポーツ教室(エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時
21	土	良寛講史跡めぐり 柏崎市他/午前9時30分 さわやかスポーツ教室(エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時 秋の全国交通安全運動(~30日)	6	日	親善交流ゲートボール大会 河川公園ゲートボール場/午前8時 コンサートin与板 町民体育館/午後1時30分
22	日	町民登山 妙高高原火打山(~23日)	7	月	1歳6カ月児健診 保健センター/午後1時から受付(H7.1.1~H7.3.31迄出生児) 乳児.....H8.6月出生児
23	月	秋分の日	8	火	胃がん・大腸がん検診 農協大津支所/午前8時から受付 心配ごと・人権養護・行政合同相談 役場男子厚生室/午後1時30分 寒露
24	火	骨粗鬆症検診(~25日) 保健センター/午前10時~午後3時 心配ごと相談室(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 結核予防週間	9	水	びよんびよんクラブ 与板幼稚園/午前9時30分 世界郵便デー
25	水	与板地区高齢者交通安全大会 町民体育館/午前11時	10	木	文化講演会 町民体育館/午後1時30分 体育の日・目の愛護デー
26	木	胃がん・大腸がん検診 保健センター/午前8時から受付	11	金	胃がん・大腸がん検診 町民体育館・公民館黒川分館/午前8時から受付 補聴器巡回相談日 役場住民課(キコエ/午後2時~2時30分)
27	金	胃がん・大腸がん検診 町民体育館/午前8時から受付 三種混合1期 保健センター/午後1時30分~3時 補聴器巡回相談日 役場住民課(キコエ/午後2時~2時30分) 十五夜	12	土	さわやかスポーツ教室(太極拳) 青少年ホーム/午後8時
28	土	与板保育園運動会 町民体育館/午前9時 信濃川文化推進コンサート 与板中学校体育館/午後6時30分 さわやかスポーツ教室(太極拳) 青少年ホーム/午後8時	13	日	行政相談週間
29	日	秋季町民ソフトテニス大会 河川公園テニスコート/午前9時 与板地区柔剣道大会 町民体育館/午前9時	14	月	胃がん・大腸がん検診 町民体育館/午前8時から受付 鉄道の日
30	月	胃がん・大腸がん検診 町民体育館/午前8時から受付	15	火	テレホン健康相談日/午前9時~11時30分 心配ごと相談室(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分

広域圏ガイド

- 長岡市
 - ◆手塚治虫の原画展 9月17日(火)~29日(日)
 - ◆長岡市中央図書館美術センター 3210658 市教育委員会 前橋汀子ヴァイオリンリサイタル 9月20日(金)
 - ◆長岡市立劇場 3312211 長岡市
 - ◆千秋が原秋の祭典 産葉まつり・花いっぱいフェア他 9月28日(土)~29日(日)
 - ◆千秋が原ふるさとの森他 3912222 市企業振興課他
- 見附市
 - ◆ファミリーミュージカル「トラップ一家物語」 9月27日(日)
 - ◆見附市文化ホールアルカディア 6315321 市文化ホール
- 小千谷市
 - ◆第2回県都市対抗女子クロスカン トリリー大会 9月29日(日)
 - ◆白山運動公園陸上競技場周辺 8310077 市社会体育課
 - ◆小千谷健康福祉まつり 10月9日(水)~10日(木)
 - ◆小林完吾文化講演会(10/9) 小千谷市民会館大ホール
 - ◆市実行委員会
- 出雲崎町
 - ◆第6回奥の細道天の河排句大会 10月6日(日)
 - ◆出雲崎町中央公民館 7812250 町教育委員会
 - ◆天領まつり 10月10日(木)
- ◆出雲崎町天領の里周辺 7813111 町企画振興課